

過眠症状と発達障害の関連についての研究

2016年10月1日から2024年9月30日までに睡眠ポリグラフ(PSG)を精神科病棟で受けた患者さん

研究協力をお願い

当科では「過眠症状と発達障害の関連についての研究」という研究を行います。この研究は、2016年から2024年までに東京医科歯科大学附属病院精神科と神経研究所附属晴和病院との共同研究で行います。睡眠ポリグラフ(PSG)を受けられた患者さんの臨床情報を調査する研究で、研究目的や研究方法は以下の通りです。直接のご同意はいただき、この掲示によるお知らせをもってご同意を頂いたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の主旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。この研究へのご参加を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また、研究資料の閲覧・開示、個人情報の取り扱い、その他研究に関するご質問は下記の問い合わせ先へご連絡下さい。

(1) 研究の概要について

研究課題名：過眠症状と発達障害の関連についての研究

承認番号：M2020-048

研究期間：医学部倫理審査委員会承認後～2024年9月30日

研究責任者：東京医科歯科大学 精神科 高木俊輔

神経研究所 伊東若子

研究データの授受方法：データはハードディスクに記録されたものを研究者同士の手渡しでやり取りします。オンライン上でデータを送受することはありません。

(2) 研究の意義、目的について

現在、精神疾患を診断するための客観的な検査は十分確立されておらず、そのような検査の開発が求められています。当研究では睡眠疾患の診断目的に行われた睡眠ポリグラフ(PSG)や反復睡眠潜時検査のデータを睡眠疾患に合併した精神疾患との関連に着目して解析を行い、他の検査所見などとの相互関係も検討することで最終的には精神神経疾患の病態生理の解明、診断や治療効果判定のバイオマーカーの確立につなげることを目的としています。

(3) 研究の方法について

2016年から2024年までに東京医科歯科大学精神科にてPSGを受けられた患者さんのPSGやMSLTのデータ(睡眠ステージ遷移や潜時、無呼吸低呼吸指数、REM睡眠時の体動、波形データの周波数など)に加えて、その他の臨床上的データ(年齢、性別、診断、精神科的疾患の合併の有無、その他の検査の結果など)を収集して解析し、精神神経疾患の病態生理の解明、診断や治療効果判定のバイオマーカーの確立につなげることを目的としています。**臨床上得られたデータを使用する研究ですので、患者さんたちに何か改めて何かしていただく必要はありません。**データは大切に取り扱い、東京医科歯科大学精神科高木俊輔を責任者として漏洩がないよう管理します。解析は東京医科歯科大学精神科の医局内にあるコンピュータおよび晴和病院の脳波解析室内のコンピューターで行います。

本研究は大学の運営費を用いて行われます。また研究を実施するにあたり特定企業との利害関係はありません。本研究の実施にあたっては、医学部臨床研究利益相反委員会に申告を行い、承認されています。

※利益相反とは、研究者が企業など、自分の所属する機関以外から研究資金等を提供してもらうことによって、研究結果が特定の企業にとって都合のよいものになっているのではないか・研究結果の公表が公正に行われたいのではないかなどの疑問が第三者から見て生じかねない状態のことを指します。

(4) 個人情報保護について

研究にあたっては、個人を直接特定できる情報は使用されません。また、研究発表時にも個人情報は使用されません。その他、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針(文部科学省・厚生労働省)」および「同・倫理指針ガイダンス」に則り、個人情報の保護に努めます。

また、このお知らせを見てご自身のデータの研究への使用を拒否する連絡をいただいた場合は、そのデータを研究の対象から消去します。ただし、研究成果を発表した後は、データの消去が困難となる場合があります。研究での使用が許可いただけなかった場合でも、診療において不利益となることはありません。

(5) 研究成果の公表について

この研究成果は国内外の学会発表、学術雑誌などで公表します。

(6) 問い合わせ等の連絡先

東京医科歯科大学精神科 助教 高木俊輔
〒113-8510 東京都文京区湯島 1-5-45
電話番号：03-5803-5238 (ダイヤルイン)
メールアドレス：stakagi.psyc@tmd.ac.jp

苦情窓口：東京医科歯科大学医学部総務掛
03-5803-5096 (対応可能時間帯：平日 9:00～17:00)